

## 添付資料 16 残置されている構造物（参考）

### 【添付図面】

- ・ 図 16－1 残置（地下ピット）平面図

### 【添付資料】

- ・ 資 16－1 残置する地下ピットの資料（航空写真、構造図、施工時の写真、地層横断図）

### 【添付図面に関する説明】

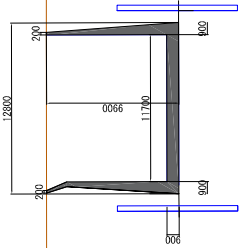
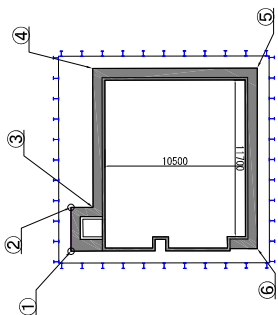
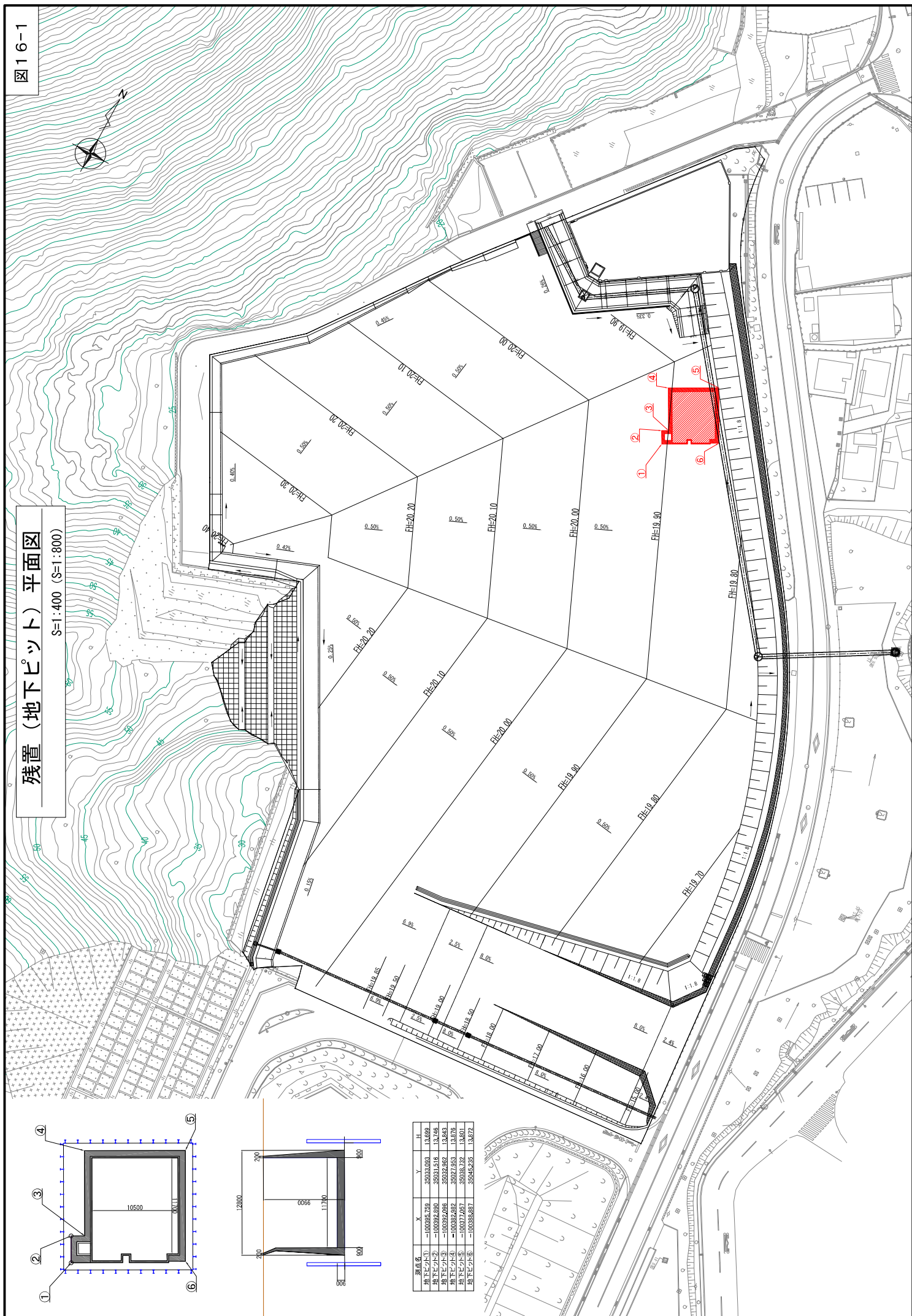
#### ○残置（地下ピット）平面図 《図 16－1、資 16－1》

図 16－1 は、沼津市中継・中間処理施設解体工事にて残置とした地下ピットの位置等を示したものです。

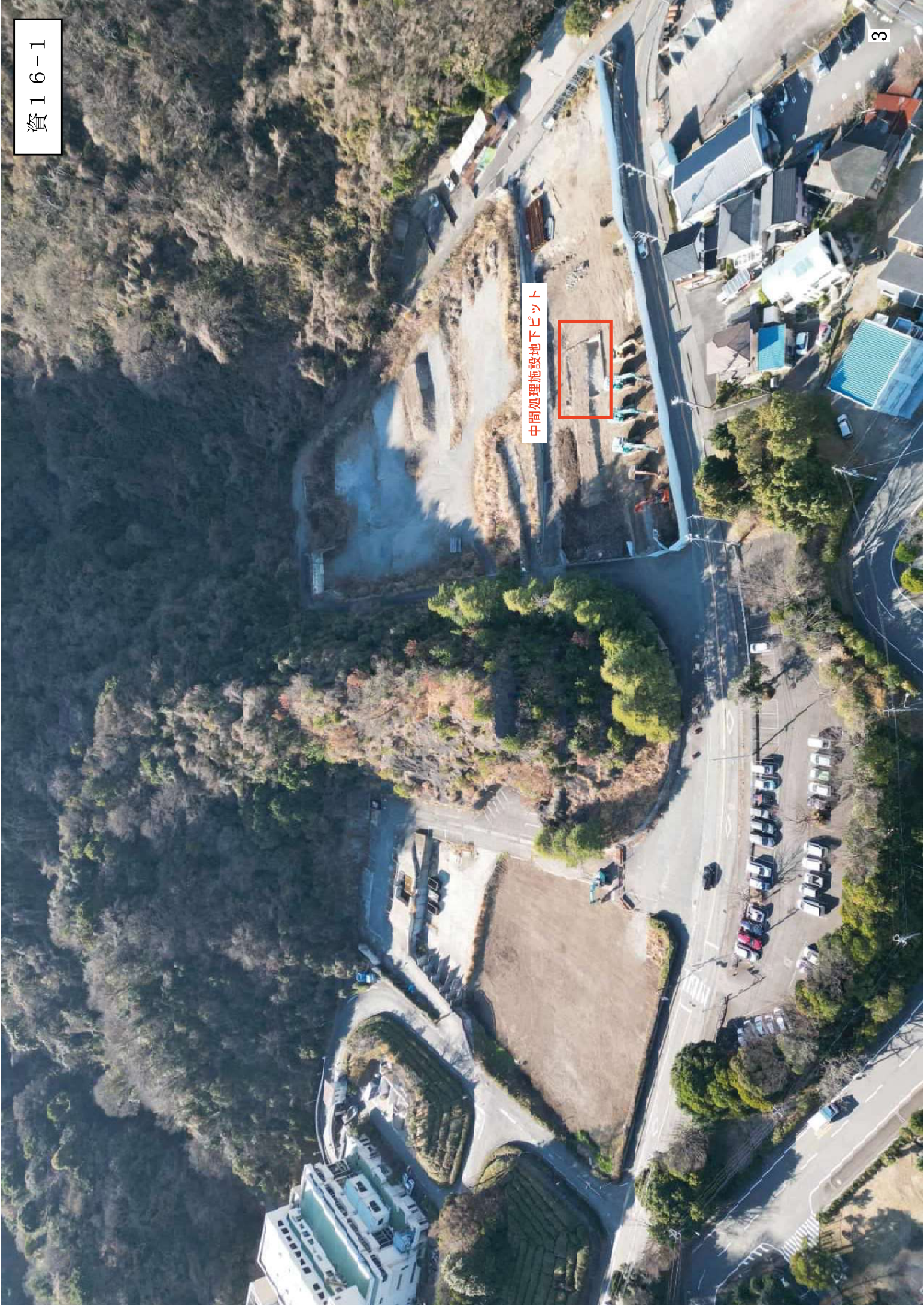
地下ピットの上部の高さについては FH=13.8m 程度であり、各種建屋を配置する敷地の宅盤高さは FH=20.0m を基本としているため、整備後の宅盤高さよりも約 6.2m 深いところに位置します。また、残置する地下ピットについては、その周囲の 1 m 程度離れた位置に、地下ピット建設時に使用した山留が残置されております。このため、これらの構造物が施設配置計画に支障をきたす場合は、事業者の負担にて、撤去等の必要な措置を行うものとします。

残置 (地下ピット) 平面図

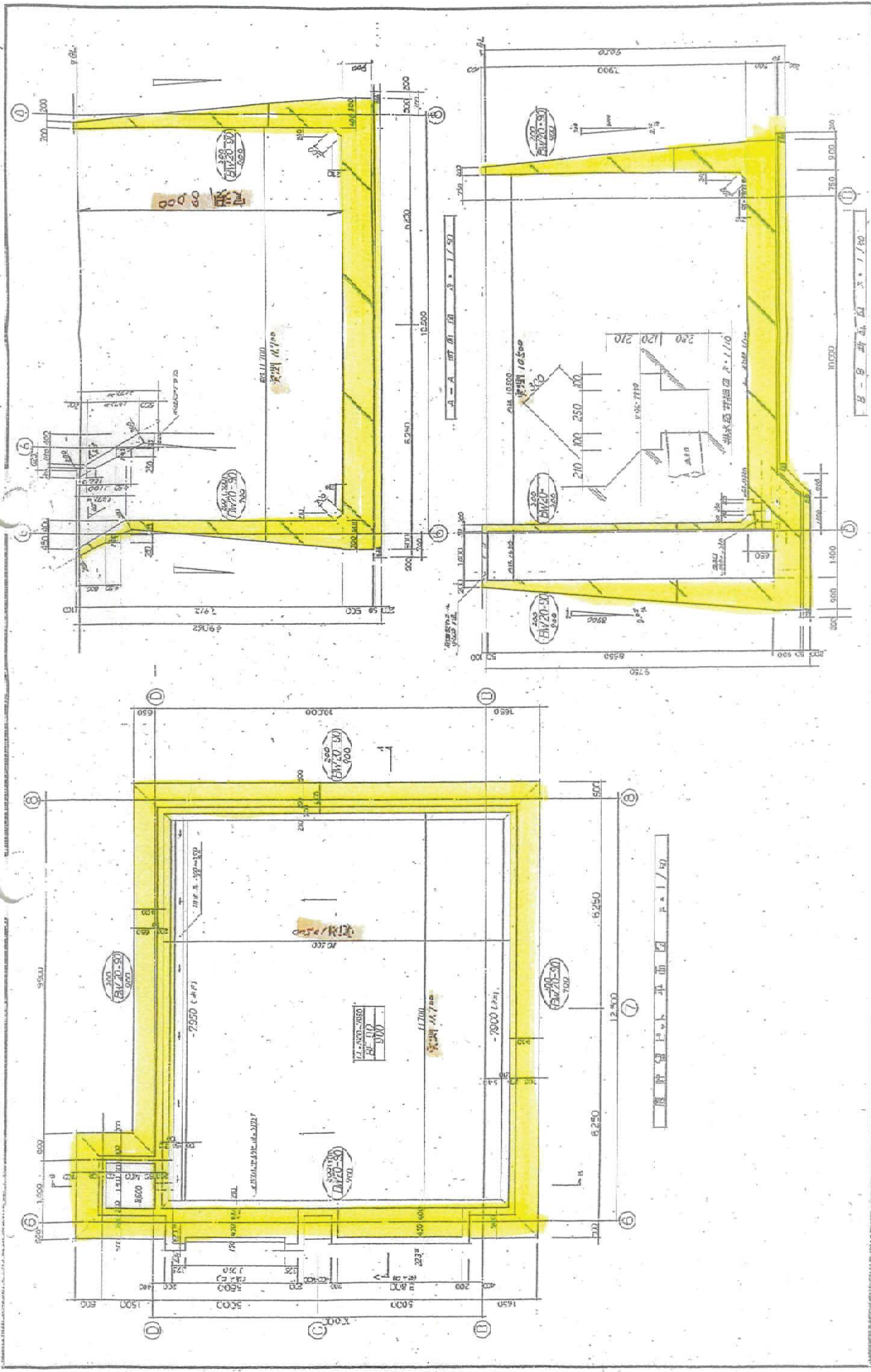
S=1:400 (S=1:800)

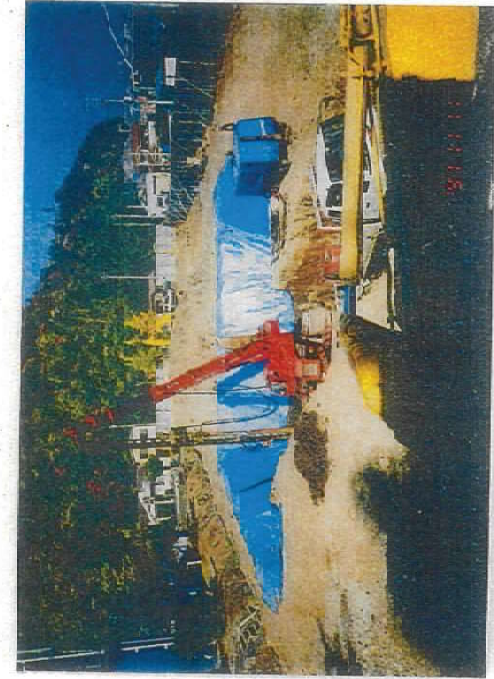


測点名	X	Y	H
地下ピット①	-00095.759	3503.093	13.889
地下ピット②	-00092.800	3503.516	13.246
地下ピット③	-00092.006	3502.862	13.843
地下ピット④	-00082.897	3502.763	13.376
地下ピット⑤	-00077.097	3503.732	13.801
地下ピット⑥	-00088.887	3504.235	13.872



中間処理施設地下ピット





魚村  
山留支柱打込

No. \_\_\_\_\_  
バス 面が研完了  
.....  
.....  
.....  
.....

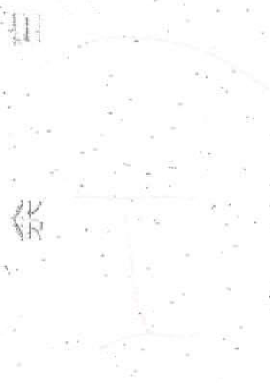


山留支柱打込

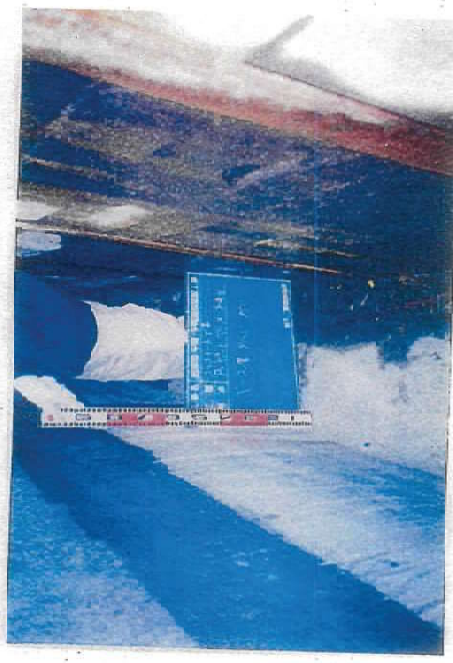
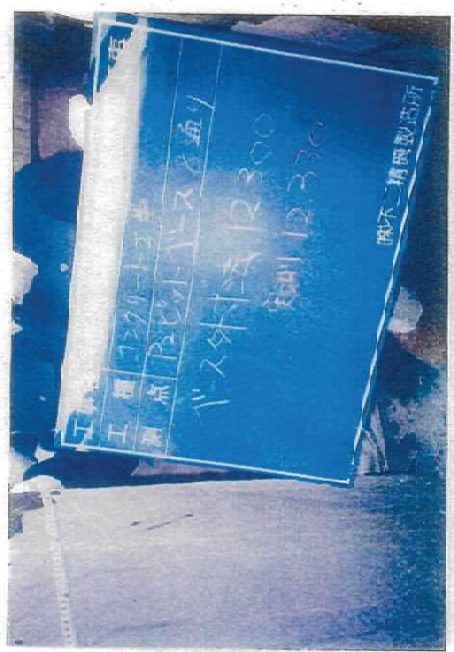
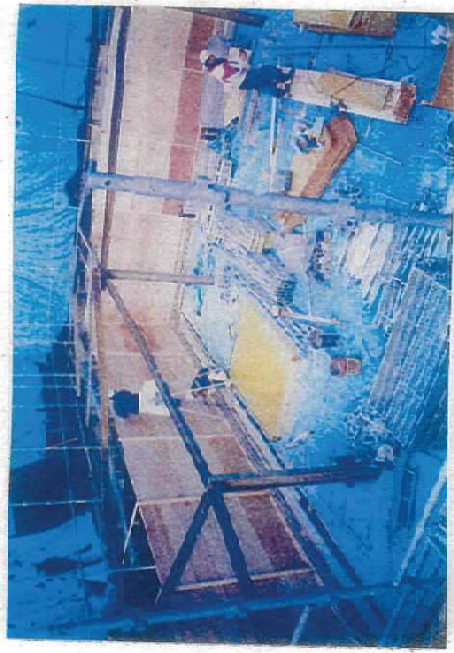
No. \_\_\_\_\_  
.....  
.....  
.....  
.....



No. \_\_\_\_\_  
.....  
.....  
.....  
.....



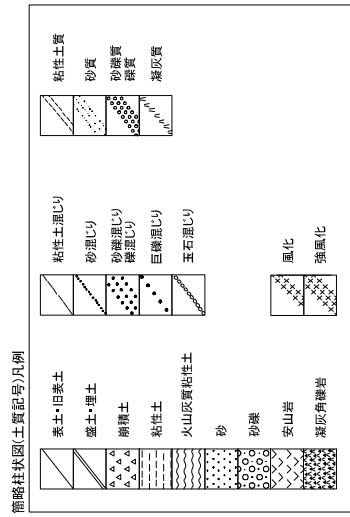
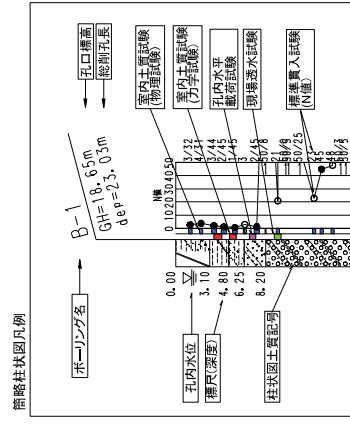
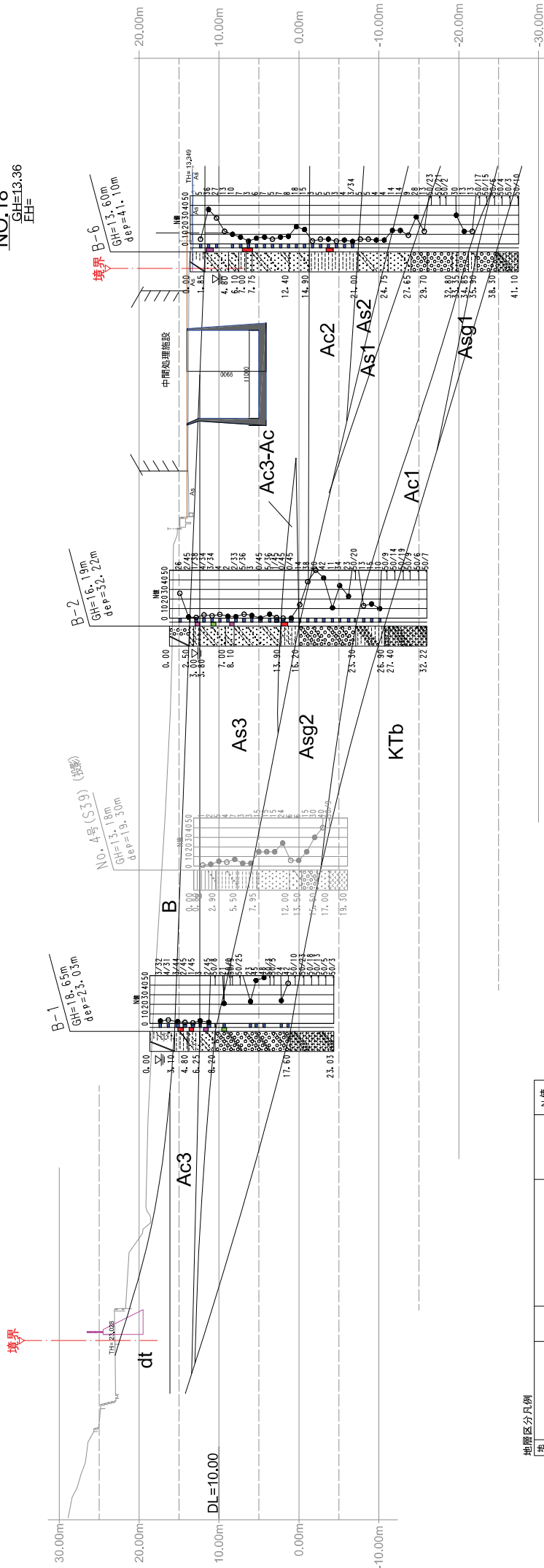
鉄筋



# 推定地質(土質)横断面図2【造成】

S=1:250(A3\_S=1:500)

NO.18  
GHE13.36  
EH=



地層区分凡例	地層記号	地層名	主要地質	色調	N値 代表N値
第 三 紀	B	盛土・埋土層	埋土(糊混じり砂質粘性土) 盛土(盛土土質(砂礫)) 盛土(凝灰質粘性土)	暗灰~褐 橙褐色、黒灰	4
	dt	谷底堆積物層	凝灰質砂質混じり粘性土 表土(糊混じり粘性土)	黄褐~赤褐 暗褐~灰	15
	ll	産鮮堆積物層	崩積土(砂礫質粘性土) 砂礫	褐~暗灰 暗赤灰	44
第 四 紀	Ac3	第3粘性土層	砂混じり粘性土 砂質粘性土	暗灰褐~灰 黒灰、暗褐色	2
	As3	第3砂質土層	糊混じり粘性土質砂 粘性土質砂	灰褐~暗灰、 橙褐~赤褐	4
	As3-Ac	狭帯粘性土層	砂混じり火山灰質粘性土	暗灰褐	0
	Ac2	第2粘性土層	粘性土	赤褐色~ 褐灰~暗灰	4
	As2	第2砂質土層	粘性土質砂	暗灰	5
第 一 紀	As1	第1砂質土層	糊混じり砂	暗灰~赤褐色	11
	Asg2	第2砂礫質土層	玉石混じり粘性土質砂礫 粘性土混じり砂礫	黄褐~赤褐~ 暗褐~暗灰、 黒灰	23
	Ac1	第1粘性土層	砂質粘性土 糊混じり粘性土	暗灰	13
第 三 紀	Asg1	第1砂礫質土層	砂礫	暗灰~黄褐 暗赤褐	49
	KAn	香貫山安山岩層	風化(D) 強風化安山岩 風化(CM) 風化安山岩 砂礫	赤褐~暗灰~灰 赤灰	116
第 三 紀	KtB	香貫山凝灰角礫岩層	風化(D) 強風化凝灰角礫岩 風化(CM) 風化凝灰角礫岩	赤褐、黄褐、 暗緑、青緑灰、 黄灰	86

B-2  
GH=16.19m  
dep=32.22m

境界 B-6  
GH=13.60m  
dep=41.10m

